












カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	KES環境マネジメントシステムスタンダード認証を取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	環境への取り組みについて自社ホームページへ情報を公開している。												12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電パネルを2か所(上田工場、東京営業所)の屋根に設置し、電力会社に売電している。							7.2							13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	天然資源を活用する材料の使用量が最小限となるよう環境に配慮した設計を行っている。												12.2	13	14	15				
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職、贈収賄を禁止する内容を就業規則に定め、社員へ周知している。また定期的に人事異動を行い汚職などの防止につとめている。																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為に関与しない就業規則に定め、社員へ周知している。																		16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許(4件)取得し、知的財産の保護に取り組んでいる。									8.2	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	特別個人情報管理規定を制定し、適切に管理している。																			16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物(錫(スズ)鉱石・タンタル鉱石・タングステン鉱石・金鉱石)は弊社では取り扱っていない。																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】現状はサプライヤーや事業パートナーとのパートナーシップ協定を結んでいないが、今後当社サプライヤーや事業パートナーと協定を結び、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応に対し、認識を共有していく予定である。現状は方針説明までにとどまっている。					5					8		10		12	13	14	15	16	17
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	ISO9001:2015の運用により製品・サービスの品質および安全性を確保し、仕組みを構築している。			3.9										12.4					
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	ISO9001:2015認証を取得しており、ISO9001:2015に則り品質マネジメントシステムを構築し、実践・管理している。																	9		
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	環境に配慮した設計を心がけ、塗装量の削減、製品サイズおよび板金使用量の見直し、削減に取り組んでいる。また廃棄部材の削減の目的から標準化、環境に配慮した部材の選定を行っている。							6						12	13	14	15			
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	石油などの化石燃料の枯渇への対策として開発されているスターリングエンジンへの研究開発に参画している。またインフラ関連の製品の開発にも取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
																													
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	自社事業が地域社会に雇用を生み、また自社が製造する電源機器は社会のインフラ基盤の一部と考え、地域社会への対応について事業計画に盛り込み対応している。				4									9		11	12			14	15			17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	赤十字募金、赤い羽根共同募金、UNHCR募金等の寄付を積極的に行っている。				4												11					14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	製品に使用する材料の仕入れは地元地域企業からの仕入れを優先しており、社内行事の際には地元地域の食材を積極的に活用するなどしている。															8	9		11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念、経営目標を社員全員に共有する仕組みがあり、経営理念、経営目標達成の為、各部門毎に目標と計画を立て実行している。														8	9									17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令に関する担当を決め、委員会を設置し、法令を確実に遵守するよう、体制作りに取り組んでいる。																									16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	環境に関する管理基準を設け、各部署1人ずつ担当を決め、毎月管理を行い環境会議で報告している。																									16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	ステークホルダーとコミュニケーションを積極的に取り、ステークホルダーに影響を及ぼす活動の把握及び現状と対策について、部門毎確認し、毎月会議で報告している。																								16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	各部門毎リスクを特定、評価し、対策を実行し毎月の安全衛生委員会で結果を報告している。																									16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	当社事業が社会や環境に及ぼす影響を社内で共有しており、またCSR活動の一環として、会社周辺の清掃活動を月1回行っている。																									16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事故や災害発生時の為の事業継続計画の作成に現在取り組んでいる。																	9		11		13 13.1			16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	弊社はオーナー企業ではなく、社員から経営者を輩出している為、次期経営者候補の育成を行っている。																8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）